
クロとシロのウチュウで

タカヤ モモ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

クロとシロのウチユウで

【Nコード】

N0935A

【作者名】

タカヤ モモ

【あらすじ】

クロとシロのウチユウとはなにか？タナベマチコが探るコトバのストーリー

（前書き）

クロとシロは一体なにか、ちょっとだけ考えてみて読んでみて下さい

私が住む所は、クロとシロのウチュウです。

”私”の説明をしましょう。

この私とは、ウチュウにある私を確認したい気持ちを持つ、ホモ・サピエンスのタナベマチコです。

私はウチュウに22年間存在しています。

でも22年間なんて気に留めるような事じゃない、私が一番問題にしたいのは、クロとシロのこのウチュウなんです。

なぜかっていうと……ちよつとウチュウと私の話をします。

私はこのウチュウにいます。

私という人間は、タナベマチコという名前の者になりたくて、今もウチュウでタナベマチコを探しています（探し方は一杯あり、その仕方も様々です）

そして私はこのウチュウのみに存在しているのであって、タナベマチコというモノの中には存在していないんです。

だって、マチコはこのウチュウに存在しているから。

だから本当は、タナベマチコをいくら探しても探しても、ウチュウウチュウ、ウチュウウチュウウチュウウチュウになるんです。

私はタナベマチコのはず。

そして、タナベマチコはこのウチュウにいるはずなんです。

私はタナベマチコ。

そして、タナベマチコはこのウチュウにいる。
生きることではそれを確信しちゃいました。

ここで、今までのタナベマチコを少し話しますね。

タナベマチコは一度だけタナベマチコではない時がありました。

私の名前がない時、それは母のお腹にいた時です。

母のお腹の中はとっても暖かくて、ほの暗い、絶対安心がそこには

ありました。

でもいつかは出なくちゃいけない、それは感覚的に、本能でしょうか、分かっていました。

生まれでて、私は母と明確に違う存在になりました。

私はその時すごく不安で悲しくてどうしようもないくらいでした。声を上げてその気持ちを発散し、世界に訴えました。

「なぜ私はここにいるの!？」

と叫んだつもりです。

母から離れた私は何日かして、マチコ、マチコ、コマネチ!?!、マチコと呼ばれるようになっていました。私はタナベマチコになったのです。

私はただ存在しているだけのモノからタナベマチコという者になりました。

私は最初、母から離れたことが不安でした。

実はそれは今もかわらないんです。

毎日不安で不安で…本当は、ですよ。

でもなぜでしょう?こんなに不安を抱えていても、もう片方に夢のような希望も抱えています。

例えばウチュウを思うとウキウキ、ウツキーするように。

この正反対の感情を私は、人まじめにしているから不思議です。

私を切って割って見たら不安と希望が半分半分になって出てくるかもしれませんね。

私は母から生まれました。

しかし今ではもう、母とは違う個別のホモ・サピエンスになってしまったのです!私はある意味母から投げ出され、このウチュウからも投げ出されたのかもしれませんが。

さて、クロとシロのウチュウってなんでしょう?

今こうして思うことは、母とウチュウがあるおかげに他なりません。が、わたくし、タナベマチコも重要な存在である!と阿久津発掘大発見しました(阿久津に関係はなし)。

つまり、母とウチュウと私が存在の源なわけです。

これは私のクロとシロのウチュウ論です。

だから私以外の何人たりとも動かしたり、止めたり、壊したりできません。

でも私タナベマチコはいずれ死にます。

悲しいね。しかーあぁし！Butこれを読んでくれたあなたに、残っちゃいます。忘れてもいいんですよ。大丈夫です。だってあなたはこうして文字を読み存在しているからです。存在しているだけで私達は本当は充分なんです。でもクロとシロのウチュウではそうはいかんせん！

息が苦しくなったら、ベルトをゆるめ、おもいきり深呼吸です。

おもいきり誰かに電話もぐーです！

タナベマチコはそろそろ寿命です。

アナタに会えてよかった！私の大切な人よ、アナタの前途に幸おおいことを祈って！サヨナラ。バイバイ。マタネ。

クロとシロのウチュウのワタシ、タナベマチコはウチュウの裏へ。

クロとシロは苦しく楽しやウチュウに遊べや歌えや騒げや悲しや心の色を感じよ、ホモ・サピエンス！！！！！！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0935a/>

クロとシロのウチュウで

2010年11月17日10時26分発行